



National center of Incident readiness and
Strategy for Cybersecurity

資料3

平成27年度「サイバーセキュリティ月間」 中間報告

2016年3月8日

内閣サイバーセキュリティセンター (NISC)

平成27年度「サイバーセキュリティ月間」中間報告

【実施概要】

- 国民のサイバーセキュリティに関する意識を向上させるため、行事の開催や広報等の普及啓発活動を集中実施。
- 昨年度好評だったサイバーセキュリティ・カフェや競技形式の訓練、日替わりコラムの掲載等を引き続き実施。
- さらに、国民へのサイバーセキュリティの啓発のためにWebサイトの全面リニューアルを行うとともに、官民のコラボを積極的に実施。

今年度実施した取組

●『みんなでしっかりサイバーセキュリティ』サイトのリニューアルオープン (新規)

国民のサイバーセキュリティ意識醸成のために、Webサイトをリニューアル（『みんなでしっかりサイバーセキュリティ』）。さらに、イラストが入った情報セキュリティハンドブックをWeb上で無料公開するなど、コンテンツも拡充。

〔実績：情報セキュリティハンドブックのPV数
4,229,923回(2/1~2/29)〕

→
イ
ラ
ス
ト
例



情報セキュリティハンドブックの配布



一般の人が読んで分かるハンドブック(PDF)を無料公開。一家に一人、サイバーセキュリティに詳しいひとを育成。

※3/7時点での実績

●メディアを通じた普及啓発活動 (新規)

国民に親しみやすいメディアの影響に力に着目し、サイバーセキュリティ対策の重要性を国民一人一人に訴求していくことを期待。

著名な作品の活用を通じた官民連携

『攻殻機動隊』とタイアップし、サイバーセキュリティに興味を持ってもらう取組を官民連携で展開(リニューアルしたWebサイト『みんなでしっかりサイバーセキュリティ』にも誘導)。

〔実績：ポスター約7,000枚を協力機関に配布。
バナーを関係機関のWebページに掲載。〕



↑ポスター@駅構内



↑バナー

●サイバー天気予報の発信 (新規)

関係機関の協力の下、セキュリティ関連情報やブログ等の読み物を情報発信。各SNSの特徴に合わせて、幅広い年齢層の国民にサイバーセキュリティに関する情報をお届け中。

〔実績：フォロワー 2,500以上(twitter)、24,000以上(LINE)。
官公庁の注意喚起や、協力機関のセキュリティ情報を発信。〕



↑ツイート例(裁判所からの注意喚起)



↑アイコン

●「サイバー攻撃を目撃せよ！秋葉原0305」の開催 (新規)

一人でも多くの方にサイバーセキュリティに関する意識を高めていただくために、ウィルス感染によるパソコンの乗っ取りの実演やキャリアトークなどを、官民のコラボを通して秋葉原にて実施。

〔実績：各イベント(計5回) 満員御礼
来場者数おおよそ3,000人〕



当日の様子↑

トップメッセージ発信

月間に関するメッセージを発信。記者会見、Webサイト等を活用し周知。



イベントの開催

●キックオフ・シンポジウム

月間のキックオフイベントとして、人材育成をテーマにシンポジウムを開催。

〔実績：約300名の参加者
約90%が「役に立つ」、「どちらかといえば役に立つ」と回答〕



↑シンポジウム



↑サイバーセキュリティ・カフェ

●サイバーセキュリティ・カフェ

コーヒーを片手に専門家と気軽にサイバーセキュリティについて意見交換ができる双方向型のイベントを開催。

〔実績：第1回を柏の葉にて開催。11名の参加。第2回を千駄木で開催予定。〕

コラムの掲載

計59名のコラム「サイバーセキュリティ ひとこと言いたい！」を掲載予定。



ロゴマークの活用



前回に引き続き、ロゴマークを活用して国及び国民全体の活動として一体的に推進。